



2026年1月30日（金）日産自動車が長年にわたり取り組んできた文化支援活動「日産 童話と絵本のグランプリ」における童話・絵本の出版と寄贈活動の趣旨に賛同し、愛媛県立図書館にて寄贈式を実施しました。「日産 童話と絵本のグランプリ」は、一般財団法人 大阪国際児童文学振興財団が主催するアマチュア作家を対象とした創作童話と絵本のコンテストです。日産自動車は、同グランプリに第1回（1984年）から協賛を続けることで、新しい才能を支援し、次代を担う子どもたちに魅力あふれる童話や絵本を届けています。

そして、今回の寄贈式については、愛媛日産スタッフの想いから生まれました。

日々、クルマを通して地域のお客様と向き合うスタッフにとって、今回の寄贈は「地域や未来とつながる時間」でもありました。単に本を届けるのではなく、“物語と出会う体験”そのものを届けたい——そうした想いを、準備から当日まで一つひとつの行動に込めました。子どもたちが本と自然に出会える環境づくり、未来世代の心の豊かさに寄り添うことを、地域企業としての大切な役割の一つと考えています。



今回寄贈した童話・絵本については、童話・絵本各 30 冊 計 60 冊が愛媛県立図書館を介して、県下 30 か所に配布されております。また、愛媛日産各ショールーム内キッズコーナーにも設置しています。待ち時間のひとときや、ご家族でショールームを訪れた際に、お子さまたちが自然に本に触れ、物語の世界を楽しめるような環境づくりを目指しています。どなたでも自由に手に取ってお読みいただけます。

愛媛日産はこれからも、人に寄り添い、地域の未来を豊かにする取り組みを続けてまいります。